

平成21年3月31日
水産庁

水産物の市況について(平成21年3月及び4月)

—東京都中央卸売市場における平成21年3月(平成21年2月21日～3月20日集計)の市況と、
平成21年4月の市況見通し(前月との比較)—

I 平成21年3月の全体の市況

東京都中央卸売市場における総入荷量(水産物の生鮮品、冷凍品、加工品の合計)は前月と比べやや減少となり、卸売価格(水産物全体の1キログラム当たり平均価格)は横ばいに推移しました。

II 平成21年4月の主要品目の市況見通し

「まいわし(生鮮品)」

入荷量は前月並みと見込まれ、卸売価格も横ばいに推移すると見込まれます。
(依然全体的に低調)

「さけ・ます(塩蔵品・冷凍品)」

入荷量は前月並みと見込まれ、卸売価格も横ばいに推移すると見込まれます。
(チリ銀の搬入はおおかた終了)。

「さば(生鮮品)」

入荷量は前月と比べるとやや減少すると見込まれ、卸売価格はやや強含みに推移すると見込まれます。(主漁場は北部太平洋海域、駿河湾から伊豆諸島周辺、山陰沿岸、九州西方海域。)

「するめいか(生鮮品・冷凍品)」

入荷量は前月と比べるとやや減少すると見込まれ、卸売価格はやや強含みに推移すると見込まれます。(主漁場は山陰、九州北部)

「あじ(生鮮品)」

入荷量は前月と比べるとやや増加すると見込まれるものの、卸売価格は需要期に入りつつあることから横ばいに推移すると見込まれます。(主漁場は山陰沿岸、五島西沖、対馬周辺、鹿児島沿岸、駿河湾～伊豆諸島周辺)

「まぐろ(冷凍品)」

入荷量は前月並みと見込まれるものの、卸売価格は横ばいに推移すると見込まれます。

「かつお(生鮮品)」

入荷量は前月と比べると増加すると見込まれるものの、卸売価格は新物需要からやや強含みに推移すると見込まれます。

凡例(目安)

増減率	入荷量	卸売価格
0～2%	並み	横ばい
3～10	やや増加(減少)	やや強(弱)含み
11～20	増加(減少)	強(弱)含み
21～51	かなり増加(減少)	かなり強(弱)含み
51～	大幅に増加(減少)	—

東京都中央卸売市場への総入荷量・卸売平均価格(概数)
(単位:千トン、円/kg)

	3月		前月		前々月	
	入荷量	価格	入荷量	価格	入荷量	価格
21年	46	774	51	773	50	916
前年	55	825	53	806	49	980

注1:入荷量及び卸売価格は、それぞれ前月の21日から当月の20日までの暫定数値。
注2:入荷量は生鮮品、冷凍品、加工品の合計。

主要品目の価格

(単位:円/kg、%)

	東京都中央卸売市場卸売価格(概数)			
	3月	前月対比	前年同月対比	平年同月対比
いわし(生鮮品)	1,020	84	122	117
さけ・ます(平均)	632	96	114	109
(ぎんざけ塩蔵品)	683	100	116	110
(あきさけ塩蔵品)	578	100	191	184
(ときさけ塩蔵品)	750	100	93	105
(べにざけ塩蔵品)	950	100	110	106
(さけ類冷凍品)	614	97	118	115
さば(生鮮品)	356	89	87	81
するめいか(平均)	488	112	101	92
(生鮮品)	580	117	86	88
(冷凍品)	288	100	96	86
あじ(生鮮品)	629	111	103	96
まぐろ(冷凍品)	1,337	95	98	104
(めばち冷凍品)	858	102	97	101
(きはだ冷凍品)	689	101	85	111
(くろまぐろ冷凍品)	3,461	90	90	112
(みなみまぐろ冷凍品)	1,805	90	68	92
かつお(生鮮品)	1,194	113	78	108

注1:品目により、市場で主流となる形態が異なることから、市況を把握する指標としてもっとも適当な形態についての価格データを掲載している。

注2:3月の価格は1~20日までの速報値。平年とは平成16年~20年の加重平均値。

注3:さけ類冷凍品は、主として、ぎんざけ、あきさけ、ときさけ、べにざけ、アトランティックサーモンが含まれる。

注4:さけ・ます(平均)は、さけ・ます類全般の塩蔵品及び冷凍品が含まれる。

注5:まぐろ(冷凍品)は、めばち、きはだ、くろまぐろ、みなみまぐろが含まれる。

問い合わせ先:水産庁加工流通課企画調査班
代表 03-3502-8111
内線 6617 三瓶、嶋田
直通 03-3591-5612